

各年度における地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保

利用状況及び利用希望調査等により把握する利用希望や参酌標準を参考にしながら、提供区域ごとに計画期間における「地域子ども・子育て支援事業量の見込み」を定めます。また、量の見込みに対する確保方策については下記のように行います。

(1) 利用者支援事業

事業の目的、概要

子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供や必要に応じて相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業で、新制度において新たに整備するものです。

現在の状況

新規事業のため、現在は整備されていません。

圏域

市域全体及び圏域ごとに整備を進めます。

今後の見込み量と供給量

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
市域全体	見込み量	15ヶ所	15ヶ所	15ヶ所	15ヶ所	15ヶ所
	供給量	15ヶ所	15ヶ所	15ヶ所	15ヶ所	15ヶ所
西部	見込み量	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所
	供給量	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所
東部	見込み量	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
	供給量	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
中部	見込み量	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所
	供給量	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所
南部	見込み量	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所
	供給量	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所

確保方策

地域子育て支援拠点事業の事業者や認定こども園と連携を図るとともに、人材育成を進めつつ、中学校区単位での設置ができるよう、見込み量の確保に取り組みます。

(2) 時間外保育事業（延長保育事業）

事業の目的、概要

保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、保育所（園）、認定子ども園等において保育を実施する事業で、現在、本市では全ての保育所（園）において実施しています。

現在の状況

現在市内のすべての保育所（園）で延長保育事業を実施しています。

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 見込み
延利用人数	1,677 人	1,524 人	1,419 人

圏域

市域全体で整備を進めます。

今後の見込み量と供給量

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
見込み量	2,050 人	2,010 人	1,960 人	1,920 人	1,870 人
供給量	2,050 人	2,010 人	1,960 人	1,920 人	1,870 人

確保方策

これまでの実績を踏まえつつ、多様化するニーズに対応できるよう、引き続き、市内のすべての保育所（園）で実施することにより、見込み量の確保に取り組めます。

(3) 放課後児童健全育成事業

事業の目的、概要

保護者が就労等で昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室、児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業です。

現在の状況

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 見込み
延利用人数	2,418 人	2,481 人	2,654 人
利用定員	2,940 人	2,990 人	3,040 人

圏域

市域全体及び圏域ごとに整備を進めます。

今後の見込み量と供給量

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
市域 全体	見込み量	3,050 人	3,010 人	2,980 人	2,920 人	2,910 人
	供給量	3,050 人	3,010 人	2,980 人	2,920 人	2,910 人
西部	見込み量	1,090 人	1,080 人	1,060 人	1,040 人	1,040 人
	供給量	1,090 人	1,080 人	1,060 人	1,040 人	1,040 人
東部	見込み量	190 人	190 人	190 人	180 人	190 人
	供給量	190 人	190 人	190 人	180 人	190 人
中部	見込み量	850 人	840 人	830 人	820 人	810 人
	供給量	850 人	840 人	830 人	820 人	810 人
南部	見込み量	920 人	900 人	900 人	880 人	870 人
	供給量	920 人	900 人	900 人	880 人	870 人

確保方策

これまでの実績を踏まえつつ、公立の小中学校内を中心にクラブを設置し、見込み量の確保に取り組みます。なお、取り組み推進にあたっては、すべてのクラブにおいて基準を満たせるよう、保育環境の改善に取り組むとともに、放課後こども教室との一体的運営について検討を進めます。

(4) 子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ事業）

事業の目的、概要

保護者の疾病等により家庭での養育が一時的に困難となった児童を、施設等に入所させ、必要な保護を行う事業（短期入所生活援助事業（ショートステイ事業）及び夜間養護等事業（トワイライトステイ事業））です。

現在の状況

現在受け入れ施設は4ヶ所となっています。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度 見込み
延利用人日	124人日	98人日	109人日

圏域

市域全体で整備を進めます。

今後の見込み量と供給量

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量	110人日	110人日	110人日	110人日	110人日
供給量	110人日	110人日	110人日	110人日	110人日

確保方策

これまでの実績や事業の性質を踏まえつつ、現状のサービス量を維持することにより、見込み量の確保に取り組みます。

(5) 乳幼児全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）

事業の目的、概要

生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。

現在の状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度 見込み
利用人数	1,976人	2,017人	2,050人

市域全体で整備を進めます。

圏域

今後の見込み量と供給量

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量	1,960人	1,910人	1,870人	1,830人	1,800人
供給量	1,960人	1,910人	1,870人	1,830人	1,800人

確保方策

4か月児健康診査までに、乳児がいるすべての家庭を訪問することにより、見込み量の確保に取り組みます。

(6) 養育支援訪問事業

事業の目的、概要

養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し養育に関する指導・助言を行うことにより、家庭における適切な養育の実施を確保する事業です。

現在の状況

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 見込み
子育てパートナー	5 人	4 人	25 人
ママサポート	16 人	23 人	25 人

市域全体で整備を進めます。

圏域

今後の見込み量と供給量

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
見込み量	50 人	50 人	50 人	50 人	50 人
供給量	50 人	50 人	50 人	50 人	50 人

確保方策

事業に関する情報提供を十分行い認知度を高めるなど、利用促進を図りながら、子育てに不安を抱える保護者のニーズに対応できるよう、見込み量の確保に取り組みます。

(7) 地域子育て支援拠点事業

事業の目的、概要

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業です。

現在の状況

現在、市内には、つどいの広場が12ヶ所、地域子育て支援センターが3ヶ所となっています。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度 見込み
延利用人数	19,536人回	20,248人回	20,500人回

圏域

市域全体及び圏域ごとに整備を進めます。

今後の見込み量と供給量

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
市域全体	見込み量	23,000人回	23,000人回	23,000人回	23,000人回	23,000人回
	供給量	23,000人回	23,000人回	23,000人回	23,000人回	23,000人回
西部	見込み量	6,150人回	6,150人回	6,150人回	6,150人回	6,150人回
	供給量	6,150人回	6,150人回	6,150人回	6,150人回	6,150人回
東部	見込み量	3,200人回	3,200人回	3,200人回	3,200人回	3,200人回
	供給量	3,200人回	3,200人回	3,200人回	3,200人回	3,200人回
中部	見込み量	6,530人回	6,530人回	6,530人回	6,530人回	6,530人回
	供給量	6,530人回	6,530人回	6,530人回	6,530人回	6,530人回
南部	見込み量	7,120人回	7,120人回	7,120人回	7,120人回	7,120人回
	供給量	7,120人回	7,120人回	7,120人回	7,120人回	7,120人回

確保方策

これまでの実績を踏まえつつ、きめ細やかな対応が引き続き行えるよう、つどいの広場3ヶ所の増設を図り、中学校区に1ヶ所を配置することにより、見込み量の確保に取り組めます。

(8) 一時預かり事業

事業の目的、概要

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児に対して、主として昼間に、保育所、認定子ども園等において、一時的に預かりが必要な保護を行う事業で、現在、本市では全ての私立保育所において実施しています。また、幼稚園での在園児を対象とした預かり保育については、公立幼稚園全園で15時30分までの預かりを、私立幼稚園全園においても、在園時間が8時から11時間までの預かり保育を実施しています。

現在の状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度 見込み
幼稚園の一時預かり	70,529 人日	69,748 人日	70,529 人日
その他の一時預かり	16,222 人日	14,200 人日	15,496 人日
合計	86,751 人日	83,948 人日	86,025 人日

圏域

市域全体及び圏域ごとに整備を進めます。

今後の見込み量と供給量

市域全体	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量	86,100 人日	86,100 人日	86,100 人日	86,100 人日	86,100 人日
幼稚園の一時預かり(1号)	31,700 人日	31,700 人日	31,700 人日	31,700 人日	31,700 人日
幼稚園の一時預かり(2号)	38,900 人日	38,900 人日	38,900 人日	38,900 人日	38,900 人日
その他の一時預かり	16,640 人日	16,640 人日	16,640 人日	16,640 人日	16,640 人日
供給量	86,100 人日	86,100 人日	86,100 人日	86,100 人日	86,100 人日

西部地域	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
見込み量	26,790 人日	26,790 人日	26,790 人日	26,790 人日	26,790 人日
幼稚園の一時預かり(1号)	7,570 人日	7,570 人日	7,570 人日	7,570 人日	7,570 人日
幼稚園の一時預かり(2号)	14,230 人日	14,230 人日	14,230 人日	14,230 人日	14,230 人日
その他の一時預かり	5,350 人日	5,350 人日	5,350 人日	5,350 人日	5,350 人日
供給量	26,790 人日	26,790 人日	26,790 人日	26,790 人日	26,790 人日

東部地域	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
見込み量	7,310 人日	7,310 人日	7,310 人日	7,310 人日	7,310 人日
幼稚園の一時預かり(1号)	2,900 人日	2,900 人日	2,900 人日	2,900 人日	2,900 人日
幼稚園の一時預かり(2号)	3,060 人日	3,060 人日	3,060 人日	3,060 人日	3,060 人日
その他の一時預かり	1,450 人日	1,450 人日	1,450 人日	1,450 人日	1,450 人日
供給量	7,310 人日	7,310 人日	7,310 人日	7,310 人日	7,310 人日

中部地域	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
見込み量	22,350 人日	22,350 人日	22,350 人日	22,350 人日	22,350 人日
幼稚園の一時預かり(1号)	9,830 人日	9,830 人日	9,830 人日	9,830 人日	9,830 人日
幼稚園の一時預かり(2号)	8,320 人日	8,320 人日	8,320 人日	8,320 人日	8,320 人日
その他の一時預かり	4,510 人日	4,510 人日	4,510 人日	4,510 人日	4,510 人日
供給量	22,350 人日	22,350 人日	22,350 人日	22,350 人日	22,350 人日

南部地域	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
見込み量	29,650 人日	29,650 人日	29,650 人日	29,650 人日	29,650 人日
幼稚園の一時預かり(1号)	11,400 人日	11,400 人日	11,400 人日	11,400 人日	11,400 人日
幼稚園の一時預かり(2号)	13,290 人日	13,290 人日	13,290 人日	13,290 人日	13,290 人日
その他の一時預かり	5,330 人日	5,330 人日	5,330 人日	5,330 人日	5,330 人日
供給量	29,650 人日	29,650 人日	29,650 人日	29,650 人日	29,650 人日

確保方策

幼稚園の預かり保育については、教育のみを必要とする人への子育て支援策の充実が図れるよう、これまでの実績を踏まえつつ、現状のサービス量を維持することにより、見込み量の確保に取り組みます。また、幼稚園を利用し保育を必要とする人の預かり保育のニーズへの対応については、幼稚園の認定こども園化の動向を踏まえるとともに、私学助成を受ける幼稚園での長時間預かり保育との連携協力を求めながら、見込み量の確保に取り組みます。さらに、保育所での一時預かりなど、その他の一時預かりについては、これまでの実績を踏まえながら、現状のサービスを維持することにより、見込み量の確保に取り組みます。

(9) 病児・病後児保育事業

事業の目的、概要

病児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育する事業です。

現在の状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
病児・病後児型	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
病院	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
保育所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
体調不良児対応型	4ヶ所	5ヶ所	5ヶ所
延利用人数	1,682人日	1,943人日	1,775人日

圏域

市域全体で整備を進めます。

今後の見込み量と供給量

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量	3,670人日	3,670人日	3,670人日	3,670人日	3,670人日
供給量	3,670人日	3,670人日	3,670人日	3,670人日	3,670人日

確保方策

これまでの実績を踏まえつつ、体調不良児型の実施施設数を増やすことにより、見込み量の確保に取り組みます。

(10) 子育て援助活動支援事業（ファミリーサポートセンター・就学児）

事業の目的、概要

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と援助を行うことを希望するものとの相互援助活動に関する連絡・調整を行う事業です。

現在の状況

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 見込み
延利用人数	2,016 人	2,462 人	2,066 人

圏域

市域全体で整備を進めます

今後の見込み量と供給量

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
見込み量	2,070 人	2,070 人	2,070 人	2,070 人	2,070 人
供給量	2,070 人	2,070 人	2,070 人	2,070 人	2,070 人

確保方策

これまでの実績や事業の性質を踏まえつつ、現状のサービス量を維持することにより、見込み量の確保に取り組めます。

(11) 妊婦健康診査

事業の目的、概要

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中に医学的検査を実施する事業です。

現在の状況

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 見込み
実施回数	14 回/人	14 回/人	14 回/人
延利用人数	25,160 人	24,828 人	25,820 人

圏域

市域全体で整備を進めます。

今後の見込み量と供給量

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
見込み量	25,900 人回	25,900 人回	25,900 人回	25,900 人回	25,900 人回
供給量	25,900 人回	25,900 人回	25,900 人回	25,900 人回	25,900 人回

確保方策

母子健康手帳交付の際に検診の受診を促すなど、見込み量確保に取り組みます。